



5月24日(日)快晴!
おみごと!あるいて拾って
きれい大作戦が開催されました。
小さな子供から高齢の方まで
幅広い世代の方にご参加いただき
ました。



7月10日(金)
日赤救急法短期講習会を開催しました。
麻績村赤十字奉仕団の方を中心に、い
ざというときに救急隊に引き継ぐまでの
応急手当を学びました。
救急法は繰り返し繰り返し学んでいく
ことが大切です。
来年度も日赤の講習会を行いますので、
興味のある方はご参加ください。



生活のお困りごと、お気軽にご相談ください
生活福祉資金貸付窓口
まいさぼ出張相談所
フードバンク



令和8年度

ふくしのつといの開催について

開催日時 令和8年11月15日(日)
午後 1時30分より
開催場所 麻績村地域交流センター

《ふつうのくらしのしあわせを見つけよう!》

今年のサブテーマは【暮らしの中の減災&防災】
ふくしの目線で、ふつうのくらしの中で有事に備える心構えと一緒に
学んでみませんか?



災害時住民支え合い台帳 更新のお願い

おみ社協では、麻績村からの委託で支え合い台帳の更新を進めています。
支え合い台帳は地域の支え合い活動に生かしていくため、また、いつ起こるか
わからない災害時の共助(共に助け合う)の活動のために、毎年更新していく必
要があります。
今年度も順次お願いをしてまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

救急医療情報セットを設置された皆様へ



あなたの冷蔵庫の中
に、黄色い「救命」ラベ
ルのキットが入っていま
せんか?
情報カードの内容や、
飲んでいるお薬等に変
更があった場合、速やか
にキットの中身の見直
しをお願いします。
お問い合わせは社協
まで。
また、新たにご希望の
方も、社協、またはお近
くの民生委員さんまで
ご連絡ください。



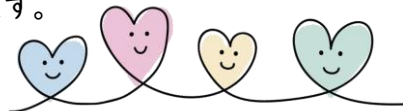
令和8年度の社協会費納入の内訳と御礼

今年度5月、区長さんを通じて納入いただきました令和8年度の会費についてご報告いたします。

社協では、住民の皆様のご理解とご協力のもと、会員制の活動を実施しています。会員制度は、会費というかたちで福祉活動にご協力いただく、助け合い・支え合いの制度です。会員としての義務は生じませんが、これからも「麻績村で暮らせて本当に良かった」と思えるようなまちづくりのため、皆様のご賛同を得ていくことを大切にしたいと考えております。

皆様の会費は、地域共生社会の推進、福祉教育・ボランティア活動の推進、災害時の体制づくり、社協報の発行等の情報発信など役立ててまいります。

皆様のご協力、ありがとうございました。



一般会費	1,017,600円	賛助会費	39,000円
特別会費	40,000円	合計	1,096,600円

日赤活動資金にご協力ありがとうございました。

お寄せいただいた浄財は、災害等における医療救助活動や救援物資の配布、血液事業、看護師養成、奉仕団育成など様々な赤十字活動の資金として使われます。

赤十字の活動は、皆様から寄せられた活動資金によって支えられています。ご協力ありがとうございました。

社費	44,500円	寄付金	257,992円	合計	302,492円
----	---------	-----	----------	----	----------



各地の災害復興に温かいご支援ありがとうございます。

日本赤十字麻績村分区では、現在主に下記の義援金について、広報を通じ住民の皆様に義援金のご協力をお願いしております。

お預かりした義援金は、日本赤十字社にすべて送金し、日本赤十字社は各都道府県に設置される義援金配分委員会へ全額送ります。

都道府県の義援金配分委員会は配分について審議し、決定後配分の対象となる市町村に送金、市町村は被災された方々からの申請に基づいて義援金をお届けいたします。

多くの皆さんの温かいご支援、ありがとうございます。

※令和8年8月31日現在

令和6年9月能登半島大雨災害義援金

R6.9.25~R9.3.31 77,471円

令和8年熊本地震災害義援金

R8.7.31~R8.10.30 332,863円

※なお、日本赤十字社では各地の地震・大雨・土砂崩れ等の災害に対し義援金を受け付けております。場所の都合上すべての義援金受付箱を並べることができませんので、ご指定の義援金がありましたら日赤分区事務局(おみ社協67-3099)までお問い合わせください。



令和7年度の事業報告と収支決算について

令和7年度の決算においては、介護保険事業所としての利用者の減少等による収入減があり、単年度の収支においては▲約500万の赤字決算となりました。その反面配食サービスや介護予防事業では利用者が増え、何らかの支援があれば在宅での生活を楽しんで続けていくことのできる状況がうかがえます。

また、生活困窮等の相談も以前に比べ増えています。

おみ社協では、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていくことができるまちづくりのお手伝いをさせていただけるよう、引き続き努力してまいります。

【主な事業の概要】

【地域福祉推進事業】

- ・生活支援コーディネーターによる地区訪問
- ・住民支え合い台帳の更新と
支え合いマップの作成
- ・福祉教育

【相談支援事業】

まいさぼ/資金貸付/フードバンク等

【福祉有償運送】 延べ利用件数 192件

【ボランティアセンター事業】

希望の旅/ふくしのつどい/団体助成

【共同募金配分金事業】

希望の旅/ふくしのつどい/団体助成

【地域支援事業】

- ・配食サービス 延べ配食数 7,546食
- ・介護予防 利用延人数 2,859人
元気あっぷ/口腔教室/うちの縁側等
- ・地域ケア 参加延人数 585人
おさんぽカフェ/楽健スポーツ
- ・福祉バス 利用延人数 2,773人



【居宅介護支援】ケアマネージャー

延利用件数 1,001件

【訪問介護】ヘルパー

延サービス提供回数 1,507回

【デイサービスセンターみづき】

延利用人数 4,789人

【デイサービスセンターひじり】

延利用人数 4,437人

【障がい福祉サービス】

ヘルパー 延サービス提供回数 676回
日中一時支援 延利用日数 75日

令和7年度の決算について

収入総額(前年度繰越金を除く)
172,857,697円

単年度収支
▲4,935,203円

支出総額
177,792,900円

次年度繰越金 23,115,864円

